

ここを見てほしい！

# 学習参考書のえらび方

～小学生編～

## ◎4つのえらぶポイント

### ① 続けられるかどうかが重要

はじめから問題量が多く時間がかかるものを選ぶと、お子さまの負担になりかねません。最初は易しい問題や一問一答形式の問題など、達成感を得やすいものから始めましょう。

### ② 教科書に対応したものは使いやすい

学校の授業内容の予習・復習をしたり、テスト範囲を学習したりする際は、教科書準拠品が使いやすいです。習っていない問題が急に出てきたり問題の傾向が違ったりして、混乱してしまうという心配がありません。

### ③ お子さまの好みを尊重する

毎日使うものなので、お子さま自身ができるだけ楽しい気持ちで取り組める問題集を選ぶのがポイントです。さまざまな問題集を比較して、やる気を高められるものを選択しましょう。

### ④ 適切な難易度のものを選ぶ

問題集には対象年齢や難易度が記載されています。

事前にしっかりとチェックして、お子さまの理解度に合った教材を選びましょう。

※合う参考書や問題集はお子さまによって違います。

口コミや売上ランキングだけを参考に購入するのは控えましょう！

ここを見てほしい！

# 学習参考書のえらび方

～小学生編～

## ◎問題集による家庭学習はとってもおすすめ！

### ① 学習習慣が身につく

勉強することが日常生活の一部になれば、テスト勉強や受験勉強の際にも大きな抵抗を感じることが少なくなります。

### ② 子どもの理解度に合わせられる

家庭学習は、自分のペースで学習することが可能です。子どもの理解度やモチベーション、その日の体調などを見ながら進められます。

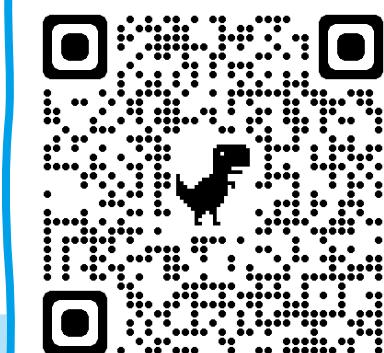
### ③ 親子で楽しく学べる

おうちの方と一緒に勉強すると「勉強が楽しい」「今日も褒めてもらえるかな」といった前向きな気持ちが生まれ、子どもの学習意欲向上の効果が期待できます。

### ④ 費用が抑えられる

問題集によって異なりますが、数百円~数千円程度で購入できるものがほとんどです。学習塾や通信教材よりも家計にかかる経済的な負担を軽減できます。

そのほかにもQRコードから  
学習のヒントなどお役立ちブログが読みます！



# Q. 「教科書 準拠」 ってなに？

きょうかしょじゅんきょ

## A. 「教科書の内容 に沿っている」 という意味です！

- ★ 教科書は、つくっている会社によって、同じ教科・学年でも内容が少しずつとなります。  
→ 教科書準拠の問題集なら、自分の教科書に合った学習ができます！



習う順番

扱っている物語

これらに合わせた問題集なら

- ★ 授業の進度にあわせて勉強ができる  
→ 予習・復習もばっちり！
- ★ 教科書の範囲から出題される  
テストの対策になる  
→ テストで高得点がねらえる！

大切その1

教科書はいろんな会社が出している

大切その2

住んでいる市町村や私立の学校によって配られる教科書が異なってくる

## 選ぶポイント

ここを見る！

光村図書版

こくご かざくるま／ともだち  
完全準拠

教科書会社名と  
教科書のタイトル

# 教科書準拠なら 「小学教科書ワーク」がおすすめ！



1冊の中で基礎から応用に向かって順番に学べるため、効率的に知識を定着させることができます。  
また、達成感を得やすいのもうれしいポイントです。  
簡単な問題から取り組んで成功体験を積むことで、学習に対するモチベーションを維持できます◎

## 3ステップで力をつける！

「教科書ドリル」も教科書準拠です。  
1回あたり10分で問題が解ける構成になっています。



# 毎日こつこつできるドリルはこちら！



## 「できる!!がふえる↑ドリル」

大きめの挿絵やポイント解説、豆知識などが記載されており、勉強に苦手意識を持っている子や、楽しく勉強を進めたい子におすすめです。

ドリルのページは1枚ずつはぎ取れる仕様になっていて、やるべき範囲が一目で分かるため、「どこまで進めるのだろう?」「まだこんなにやるページがある……」といった気持ちが起こりにくくなっています。

勉強に対するモチベーションの維持に役立ちます！  
【全46点】



## 「ハイレベル算数ドリル」1~6年

得意を伸ばしたい子や学校の勉強では物足りないと感じている子に適した教材です。

問題は「標準レベル」「ハイレベル」「トップレベル」の3段階構成になっており、理解度に合わせて学びを深められます。

## 「全科まとめて」1~6年

「どのドリルがよいか分からず」「問題集選びに悩む」というときは、1冊で全教科の内容を学習できる「全科まとめて」がおすすめです。学年別に「ひらがな」や「九九」「都道府県」などが記載された便利なボードが付いてきます。



# 毎日こつこつできるドリルはこちら！

## 「おかしなドリル」

明治の人気おかしがそのままの表紙になったドリルです。

おかしを題材にした算数の問題になっているので身近に感じながら学習できます。

チョコっとたのしいまめちきしや

おかしのアレンジレシピも掲載しているので、楽しく「ひとやすみ」することができます。

シールやペーパークラフトのふろくつき！

【算数 全8点 1~2年】



©meiji



## 「毎日ちょっと365日ドリル英語」

個別指導の明光義塾と共同開発した英語の教材です。

7日間かけて10単語を繰り返し学習するという明光式メソッドが取り入れられています。

小学校で習う英単語を6冊で完了できるもうれしいポイントです。1日1ページ進めれば、1年半で学習が完了します。

なお、読み書きだけでなく、リスニングの学習も可能です。スマートフォンやタブレットで全ての単語の音声を確認できます。

【全6点】

# ハイレベルな問題集はこれら！

## 「トップクラス問題集」国語・算数 各1～4年

中学入試に備えた問題集です。

小学校1年生から4年生までの国語と算数に対応しており、全8種類あります。

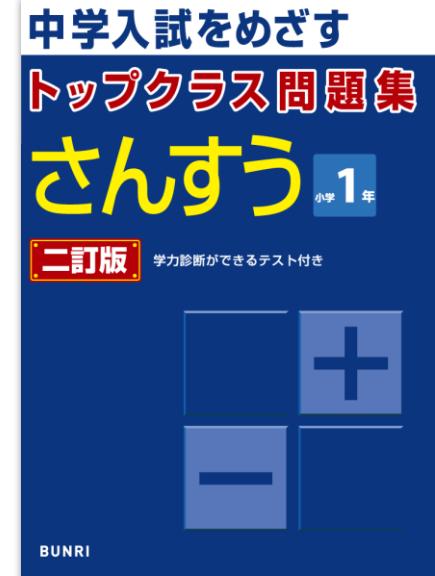
中学入試問題の出し方や傾向に基づいた内容になっているのが特徴で、学力診断ができる「総しあげテスト」も付帯されています。

さらに、問題集の答えが記載されている「答えと解き方」に、

各問題の考え方や指導のポイントが書かれているため、

勉強の教え方が分からない場合や

指導に難しさを感じている保護者にとっても役立つ1冊となるでしょう。



## 「トクとトクイになる！ 小学ハイレベルワーク」



ハイレベル層をターゲットとした問題集です。

ステップ学習といねいな解説で、自学自習の習慣が身に着きます。

オールカラー折込テストがついているので実力を試すことができます。

算数はWebで詳細解答を提供しています。

さらに全教科で自動採点CBT (Computer Based Testing) があります。

【国語・算数・理科・社会 1～6年 全20点】

モモ



QRコードから学習のヒントなどお役立ちブログが読みます→

